

SILASCON®

シラスコン® 回路用ラックⅢ

レーザーポインターによる
簡便な0点および高さ設定が可能な
シラスコン® 脳室ドレナージ回路
専用固定具

特長

- 脳室ドレナージ回路の圧設定・圧調整が簡便に行えます。
- 市販の点滴ポール(直径17~25mm)に設置できます。
- レーザーポインターの設置方向を変えることにより、ベッドの左右両方からの0点設定が可能です。
- マイナス10cmからプラス30cmまでの範囲で圧設定ができます。



回路の装着



脳室ドレナージ回路(定量計付)の装着

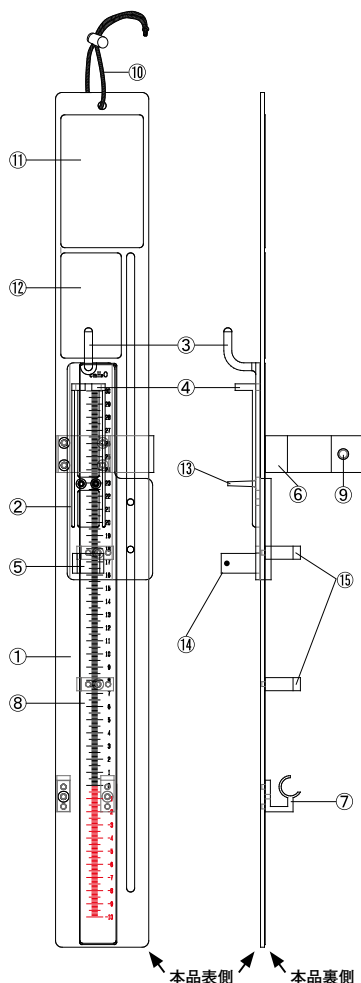


メジャー



ポールクランプ

製品仕様



番号	部 品 名	概 要
①	ベースプレート	薄緑アルミ板(厚み:3mm)
②	調整プレート	回路を固定して圧調整するためのもの
③	フック	回路、装着部
④	回路落下防止フレーム	
⑤	回路固定フレーム	
⑥	ボールクランプ	ベースプレートにビス止め
⑦	レーザーポインター取付台	—
⑧	メジャー	1mm刻みで-10cmから+30cmまで マイナス目盛り赤字、プラス目盛り黒字
⑨	ボールクランプボルト	点滴ボールに固定
⑩	セーフティーロープ	回路用ラックⅢの落下防止のために必ず点滴ボール上部に掛ける
⑪	注意ラベル	使用上の注意を記載
⑫	回路装着法ラベル	回路装着方法を記載
⑬	回路安定化用突起	—
⑭	定量計用装着安定化用ビス	—
⑮	レーザーポインター収納台	—
=	レーザーポインター	同梱、安全基準(JISクラス2)

使用方法

【本品取付】

1. ボールクランプ(⑥)を点滴ボールに取り付け、0点設定付近の高さでボールクランプボルト(⑨)を手で締めて仮止めする。
2. セーフティーロープ(⑩)を点滴ボールの上部に掛け、長さを調整する。
3. 同梱のレーザーポインターに付属の電池を2本入れる。
4. レーザーポインターを本品裏側のレーザーポインター取付台(⑦)に設置する。

【設定】

1. 当社の指定する脳室ドレナージ回路(以下、回路という)のハンガーを調整プレートのフック(③)に掛け、回路本体を調整プレート(②)にはめ込む。本品の取扱説明書に記載の【回路装着の流れ】を参照すること。
2. 0点設定を次のように行う。
レーザーポインターを設置した状態でレーザーを照射し、患者の外耳孔とメジャー(黒字)(⑧)の目盛りの0点が一致する高さでボールクランプボルト(⑨)を手で締めて点滴ボールに固定する。
3. 再度、点滴ボールの上部に掛けたセーフティーロープ(⑩)の長さを調整する。
4. 圧の設定を次のように行う。
 - プラス圧に設定する場合
メジャー(黒字)(⑧)を用いて回路の髄液滴下部と設定値(プラス圧:0~30cm)が一致するように調整プレート(②)の高さを調整し固定する。
 - マイナス圧に設定する場合
メジャー(赤字)(⑧)を用いて回路の髄液滴下部と設定値(マイナス圧:-0~-10cm)が一致するように調整プレート(②)の高さを調整し固定する。
5. 使用する回路の添付文書に従いドレナージを開始する。

⚠ 使用上の注意: 必ず取扱説明書をご覧ください。

- 本品はシラスコン® 脳室ドレナージ回路専用の設計である。安全上当社が指定する回路以外は絶対に使用しないこと。[指定の回路以外は、確実な固定ができず、落下や設定した高さが変わるおそれがある。]
- 当社が指定する回路(シラスコン® 脳室ドレナージ回路(775N、775-120N、776N、776-120N)、シラスコン® 脳室ドレナージ回路(定量計付)(779N))
- 使用前に必ず破損等がないことを確認すること。
- 過度の力を加えないこと。[破損する可能性がある。]
- ボールクランプボルト(⑨)は必ず手で確実に締めること。
- 落下防止のため必ずセーフティーロープ(⑩)を点滴ボールに掛けて使用する。
- レーザーポインターの出力は安全基準(JISクラス2)により定められた1mW未満に設定しているが、人の目に直接レーザー光を当てたり、のぞきこまないこと。[目に傷害を及ぼすおそれがある。]
- レーザーポインターを子供に使わせないこと。
- レーザーポインターは精密機器のため、叩いたり、落としたりしないこと。また、分解や改造をしないこと。
- 回路の装着に当っては本品の取扱説明書に記載の【回路装着の流れ】を遵守し、所定の位置に正しく装着すること。

- 回路のハンガー(定量計付の場合はロープ)を必ず調整プレートのフック(③)に掛けて回路を設置すること。
- 本品の消毒は、消毒用エタノールで拭き取る方法で行うこと。[これ以外の方法では、ひび割れ、変形、変色等を生じる可能性がある。]
- 本品を熱源に近い所に置いたり、熱をかけないこと。[ひび割れ、変形、変色等を生じる可能性がある。]
- ひび割れ、変形、変色等が生じた場合は、新しい製品と交換すること。
- 0点設定時以外は、レーザーポインターを本品裏側のレーザーポインター収納台(⑮)に縦方向に収納すること。[レーザーポインター取付台(⑦)に取付けた状態ではチューブを引っ掛けるおそれがある。]
- 長時間使用しない時は、レーザーポインターから電池をはずすこと。[電池から液漏れする可能性がある。]
- レーザーポインターの電池が消耗した時は、市販品(単4形:2個)を使用すること。
- 電池の向きを正しく装着すること。また古い電池を使用しないこと。[発熱したり故障の原因となる可能性がある。]
- 使用に当っては使用する回路の添付文書を参照すること。

要 覧

製品名	概要	包装単位	カタログ番号	医療機器承認番号
シラスコン® 回路用ラックⅢ	シラスコン® 脳室ドレナージ回路専用	1セット/箱	774-3N	医療機器に該当しません
レーザーポインター-B	シラスコン® 回路用ラック用	1本/箱	774L	医療機器に該当しません

「SILASCON」および「シラスコン」は(株)カネカの登録商標です。

販売元

株式会社カネカメディックス URL <http://www.kaneka-med.jp/>

東京事業所 〒107-6028 東京都港区赤坂1-12-32(アーク森ビル) TEL.050-3181-4100
大阪事業所 〒530-8288 大阪市北区中之島2-3-18(中之島フェスティバルタワー) TEL.050-3181-4060